

## 乳房疾患認定医 更新者に対する解説

新規申請時の筆記試験のプール問題として利用します。

問題作成する過程が、自己研修として有効と考え、ポイントを付与します。

1問につき1ポイント、最大10ポイントです。

乳房疾患認定医 到達目標の1つの大項目からは1問だけ作製してください。

### ※乳房疾患認定医到達目標

乳房疾患認定医制度 様式5-4を用いて提出してください。

提出期間は、毎年1月と8月と2ヶ月間とします。

5択とし、各選択肢の文は、乳房疾患認定医 到達目標の最後に列記している参考文献内の記述から作成して下さい。

引用文献とそのページを明示してください。

誤っている文について、解説してください。

### 問題例と記載例

乳癌の病期分類について誤っているものを1つ選べ。

- ① 非浸潤癌あるいはPaget病は病期0。
- ② T1は腫瘍径が2.0cm以下。
- ③ 病期0と病期Iが早期癌。
- ④ 大胸筋に固定するとT4となる
- ⑤ 炎症性乳癌はT4。

### 問題主文

乳癌の病期分類について誤っているものを1つ選べ。

### 選択肢

番号	選択肢文	正誤	引用文献	ページ
①	非浸潤癌あるいはPaget病は病期0。	正	乳癌取扱い規約 第17版	P4
②	T1は腫瘍径が2.0cm以下。	正	乳癌取扱い規約 第17版	P4
③	病期0と病期Iが早期癌。	正	乳癌取扱い規約 第17版	P4
④	大胸筋に固定するとT4となる。	誤	乳癌取扱い規約 第17版	P4
⑤	炎症性乳癌はT4。	正	乳癌取扱い規約 第17版	P4

乳房疾患認定医到達目標区分

H3 (H だけでもよい)

### 誤っている選択肢についての解説

④ 胸壁に固定するとT4になるが、胸筋は胸壁には含まれない。